



# 津小だより

〒959-4402 阿賀町津川3234

R5.7.24 No.5

## 「読書は楽しい！」読書の習慣が身に付くコツ

校長 高松 豊

「最近の子どもたちは、本を読まなくなったのではないか！」という声をよく聞きます。そこで、過去三年間の津川小学校児童の読書量を紹介します。

年度	全校児童読書冊数	一人平均の冊数
令和2年	12,073冊	91,46冊
令和3年	11,222冊	93,52冊
令和4年	9,122冊	80,72冊

児童数が年々減少しているので読書の総数が減るのは当たり前なのですが、一人平均の冊数も減少傾向です。とても残念です。

明日からは、長い夏休みです。この機会に、読書の習慣を身に付け、「読書は楽しい！」と思う子どもが増えてほしいと願っています。ご家庭でこんな取組はいかがですか！

### ① 読み聞かせを続ける

お家の人に本を読んでもらうのは、子どもにとって最高に楽しいことです。しかし、自分で文字が読めるようになったら、読み聞かせをやめてしまうケースも多いそうです。たとえ字が読めるようになっても、集中して読むことが難しい子どももいます。小学校に入学しても、ご家庭での読み聞かせを続けてください。本の楽しさを感じる子になります。

### ② 親も読書をしている姿を見せる

文科省の「子どもの読書活動の推進に関する調査研究」(2017年)によると「家族が一緒に本を読んだり図書館や本屋に連れて行ってくれたりすること」が読書のきっかけになった子どもが51.1%と最も多いことが報告されています。つまり、親自身が読書する習慣をもち、子どもと読書を楽しむことが読書の習慣を身に付けさせることになります。

### ③ 家の中に本を置く

前述の調査によると、「家の中で手に取りやすいところに本が置かれていること」が読書に親しむきっかけとなった子どもは、43.6%です。家の中に小さくてもいいから本棚を置き、お気に入りの本を置いてあげるだけでも効果があると思います。

### ④ マンガや絵本、図鑑でもOK!

長いお話を読むのは難しいという子どもはたくさんいます。そんな場合は、マンガや挿絵が多い本、図鑑などでもよいのです。また、あまり厚くない、うすい本を読むことで読み終わる楽しさを味わうこともよいと思います。<参考資料：子育て支援情報ママソレ>

最近の本はとても高価です。たくさん本を購入するのは大変です。そこで利用してほしいのは、町の図書室(川屋敷・町公民館)や学校の図書室です。津川小の図書室には、新刊もたくさんあります。お盆期間中以外の平日は、借りている本を取り替えることができます。たくさん本を借りるようにご家庭でも声がけをお願いします。



## ☆水の事故に注意をお願いします☆

夏休みになった県外の小・中学校で痛ましい水の事故が発生しています。本日終業式において、**子どもだけで川に遊びに行かない**等の指導を徹底しました。保護者の方が一緒の場合でも、川や海に出かけた場合は、**子どもから目を離さない**よう注意をお願いします。

## ◎5年生が自然教室で阿賀町のすばらしさを体験しました！

5年生が一泊二日の自然教室を行いました。初日は、阿賀野川レガッタ体験と赤崎山公園の散策。夜は、赤湯温泉ロッジでのカレー作りとキャンプファイヤー。二日目は、中ノ沢森林公園での木工体験と三川B&Gでのカヌーやバナナボート体験でした。阿賀町の魅力を満喫した自然教室でした。



## ◎夏季休業中の緊急電話対応について◎

県内でも新型コロナウイルス感染症の陽性者数が増加傾向です。夏季休業中に子どもたちが陽性判定を受けた場合は、通常時と同様に電話にて学校まで連絡をお願いします。

### 【夏季休業期間の平日】

- ・ 8時10分から16時40分までは、学校職員が対応します。夜間～早朝は、町役場に転送されますので、教育委員会職員に状況をお伝えください。

### 【夏季休業中の週休日】

- ・ 終日町役場に転送されますので、教育委員会職員に状況をお伝えください。

### 【お盆期間の閉庁日】

- ・ 8月12日から16日のお盆期間は、閉庁日です。週休日と同様となります。